



Uwasamon う・わ・さ・も・ん。 若者応援

～益城の若もんも、がまだしょっぱい！～

町でうわさの若者を紹介。

夢に向かって全力で進む若者を応援します。

頑張っているもの

ギター、ボーカル

名前 くわ の ゆうだい
鯉野 侑大 くん(14)

行政区 **市ノ後団地**

木山中学校3年生

2009年テレビ熊本「まちカラのど自慢」優勝／
2011年～2014年唐津ジュニア音楽祭ファイナル
出場／2013年、2014年レプロ次世代スターオーディション最終選考 ほか



ギターを携え、「オーディションにチャレンジすることがとても楽しい」と、癒し系の笑顔で話すのは鯉野侑大くん。今、でっかい夢を描いている。

夢の始まりは5歳の時、母尚美（おみ）さんが何気なく応募したミュージカルへの出演だった。「めっちゃ面白い」。そこから夢はどんどん膨らんでいった。早速、劇団に通い始めると、それがきっかけで侑大くんは歌のレッスンも受けるようになった。

「歌も楽しい」。そう感じていた小学6年のある日、たまたま聴いていたラジオから流れた曲が侑大くんのハートを揺さぶった。それは、今も憧れ続ける熊本在住のシンガーソングライター、ケンシロウさんの曲だった。「めっちゃうまい」。すごく感動した侑大くんは、そのライブに足を運んだ。「ギターがかっこいい、俺も自分で作った曲を歌う人になる」。その時、侑大くんの夢は「シンガーソングライター」という形になり、鮮明な青写真として写し出された。

それから、福岡のボーカルスクールで歌とギターの特訓を受けながら、機会あるごとにオーディションにチャレンジし続けている侑大くん。まだ、オリジナル曲は完成していないが、「1歳くらいから、優しい歌を聴くといつも泣いていた」（尚美さん）という、その豊かな感受性で「自分の想いを優しく伝えたい」と意気込む。

「とにかく周りに感動を与え、有名になりたい」。侑大くんはテレビ出演も視野に入れて、今雑誌などでビジュアルも研究中。ステージで活躍する自分の姿を思い浮かべながら、すべてに磨きをかける。

問い合わせ先 役場秘書広報課広報係 ☎ 286-3111 / ☎ 203 📠 286-4523 📧 kouhou@town.mashiki.lg.jp